

月刊アシスト

合格おめでどう特集号!

平成二十七年度の受験シーズンが終わり、早くも三月より新年度が始まりました。みなさんもすでに新しい学年となり、次の学習を始めていますね。

新受験生のみなさんも決意を新たにしていることと思います。この気持ちを受験の日まで持続していきましょう。

合格者のこぼれ話

受験を終えた平成二十七年度の受験生から、後輩のみなさんにメッセージが届いています。いくつかを紹介するので、バトンを受け取る気持ちでご覧下さい。



吉原 華鈴さん 瀧尾経済大柏校

三年生になってすぐには受験生なんだという実感がなく、志望校もぼんやりしていて、勉強する気があまり起きませんでした。

でもしつかり勉強を続けなると成績は上がりません。勉強したくないと思う日でも、塾の宿題だけは絶対にやりましょう。量が多く大変ですが、頑張れば提出期限を守ってやれます。守らないとどんなたまってやる気もうせてしまいます。

また早寝早起きも大事です。夏までは学校も忙しく難しいかもしれませんが、秋からは挑戦してください。めっちゃ偏差値も上がりますよ!

軍司 未裕さん 鎌ヶ谷高校 瀧尾経済大柏校

私は夏期講習から受験勉強を始めましたが、最初は部活との両立が大変でした。塾の勉強は課題も宿題も非常に多く、やりすぎるのが大変でした。しかし、優先順位を考えて、今の自分に必要なものからやるようにしました。

また講習で毎日の小テストは不合格だと間違い直しです。直す時間ももつたいないので、一回で合格するように勉強して臨みましょう。

私は自分の好きなことをあまり我慢しすぎないようにしました。やりすぎはいけません。適度に好きなことをするのは良い気分転換になります。大事なのはメリハリです。志望校が決まったら、「絶対にそこへ行くんだ」という強い気持ちをもって頑張ってください。



田中 唯さん 第一志望校合格

私はあまり勉強が好きではありませんでした。部活が忙しいことを理由に勉強も力が入らずなかなか志望校も決まらなかった。

私の受験はどちらかといえば実技が大事で、とにかく体調のピークをそこにもっていく、いつも通りの実技ができる、あとは平常心です。

勉強も大事だけど、面接や作文の対策も忘れず万全の準備をすることが受験では大切じゃないかなと思います。

友は君の響



中村 萌菜さん 第一志望校合格

私は去年の三月に入塾しました。とても飽きっぽい性格の私は、勉強もあきらめがちでした。友達に誘われてアシストに入ったときにもすぐに飽きちゃうかも...と思っていました。でも、入塾して初めての間テストで四十位も順

位が上がってとてもうれしかったです。

上位の高校ではありませんがアシストに入って自分に合った学校を見つけたことができました。立派な成績でも性格でもありませんがこんな私を伸ばしてくれて本当にありがとうございます。



先輩たちもそれぞれの春を迎えます。次のみなさんも素敵な春を迎えられるように新たな目標を持って歩み始めてください。

相談コーナー

教室担当者に相談しにくいことや、塾全体への意見・要望は本部へお電話下さい。なお、生徒さんの学習相談、欠席連絡、科目変更、各種費用等のお問い合わせは、お通いの教室にお願いします。新・個別指導アシスト

青山英語学院 盛田まで
047(712)2300
平日 午前十時~午後七時